

捨てる時はいい気分です。

ものが多くて捨てられない。  
しかし、どんなものでも、ものは荷物。  
「捨てるのはもったいない」という気  
持ちもわかりますが、「解放された」  
という気分です、すっきり捨てましょう。



納骨堂のお地藏様におつかえする脇侍の一人、掌悪童子。明治の作で百年以上、人々の心の支えとなってきました。

お寺の活動

■小中学生に坐禅を指導しました！

10月10日(土)今年も尚魂塾の小中学生15名が広徳寺に坐禅に来てくれました！坐禅をして空手の練習をしてカレーを皆んなで食べました！最後にお寺も少し探検しましたよ。また、10月26日(月)には大野の学童保育でも坐禅指導をしました。



■秋のお寺参り

今年最後の秋のお寺参りも終わりました。たくさんのお参りありがとうございました。また、来年も元旦に三社殿にて午前0時からご祈祷があります。そちらもどうぞお参り下さい。



▶今回のお齋はお弁当箱に！30年以上前に梅花講より寄付されたものです！

来年から広徳寺通信が変わります

■季節ごとにお届けします

春夏秋冬十年末号の計5回となります。月刊ではなくなります。

■紙面が大きくなります

写真や文字を大きく、内容をより充実いたします。どうぞお楽しみに！

お寺の庭より

お寺の日々をつれづれに。



た

まに、お寺に子どもがやってきて、「かくれんぼしよう」っていうんです。夏休みの寺こやに参加した子どももいれば、その子たちが連れてきた私の知らない子どもも来る。

私も仕事の手をいったんやすめて、お寺を探検したり、かくれんぼしたり、ときには境内で鬼ごっこしたりする。

はじめの前にはかならず、みんなで本尊さまに手を合わせて「ちよつとうるさくするけど、よろしくお願ひします」って挨拶する。そして、ちよつとだけ坐禅ざぜんをする。みんな遊びたいけど、がんばって姿勢をのばして座る。

その後ろ姿がうつくしい。みんな、ほとけさんみたいになって壁をむいている。

お寺さんとして、私にできることはささやかでかぎられたものですが、たくさんのお様のいるお寺という場所は、子どもたちをそつと支えてくれているようです。

生きている人たちも、この世にいない人たちも、みんなお寺に来た子たちを励ましてくれているように見えるんです。

副住職

高橋正英

## ？ 仏事 Q&amp;A

キューアンドエー

仏教や仏事についての  
ご質問にお答えします。

## Q 無宗教葬とは何ですか？

A 無宗教葬とは、仏教やキリスト教などの儀式にとらわれない葬儀のやり方です。近年、聞かれるようになりましたが、音楽・弔辞・献花を行います。

メリットとしては、故人の自由な葬儀を行える事にあります。一方、やり方が特殊で**参列者が慣れておらず戸惑う**、故人が成仏されていないのではな**いかという不安が遺族に残る**などの弊害もあります。

亡くなる本人としては、葬儀は「簡素でいい」「自分の思うようにしたい」

と考えますが、葬儀は残された人たちに  
対するものでもあります。

無宗教葬だと、戒名を授ける儀式も  
ないので、その後の供養を行う事がで  
きず、また、広徳寺の墓地には埋骨も  
できません。結果として遺族に迷惑が  
かかるケースもあります。

Q 私は一人者なので、戒名  
はいらないし、無宗教葬  
でいい。

A 人間まったくの一人で生きてい  
るということはありません。誰  
かど支えあって生きているのが現実で  
す。そこに気づいて生きるかどうか。  
少なくともお寺は、生きている今も、  
死んであの世に旅立っても、あなたが  
仏さまとしてお寺に來られた人々を温  
かく見守って下さることを祈っていま  
す。仏式でする意味はそこにあります。

## 行事案内

## 梅花流詠讚歌

毎週土曜日開講！

12/5 (土)

12/19 (土)

12/26 (土)

午後1時半～3時半

現在、新入講員さんが数名  
おります。この機会に、  
始めてみませんか？

## ちくちくお針子会

火曜日朝9時半より！

12/1 (火)

12/15 (火)

12/22 (火)

午後9時半～11時半

初めてご参加の方はお電  
話ください。上記日程が  
変更になる場合もあ  
りますので。

## 坐禅 毎月第③日曜

12/20 (日)

夕方4時～5時

参加費：100円

## 写経 毎月第②日曜

12/13 (日)

夕方3時～4時

参加費：無料

## 元朝祈祷

1/1 元旦 0時  
三社殿にて

自分のこと、お寺のこと、  
仏教のこと。皆様の声をお  
聞かせ下さい！（300文字  
程度）写真・作品もOKです。  
新年から広徳寺通信は季刊  
（+年末、計5回）となります。

お寺のお手伝いに行くこと、二十数年  
になります。

掃除、団子作り、いろんな仕事がたくさんあります。

皆さん笑いながら仕事をしています。  
おでん、はちはい汁美味しかったよと言  
われると嬉しいですね。

ある日、御詠歌やってみませんかとい  
われ、御詠歌：なんだろう…

毎週土曜日、夜7時半から9時迄遊  
びにきてね。行くと15～16人位の講員さん  
がいました。とっても上手でした。

最初に聞いたのは、彼岸御詠歌。聞いて  
胸がいつぱいになりました。

今は毎週土曜日、午後1時半から3時  
半です。御詠歌は先祖供養になるそうで  
す。

（梅花講員）



## ゆいの声

お寺にゆききする方からの  
お便りをご紹介します。